

情報紙
ささえ愛

センター登録団体インタビュー

森の学童 とびうお

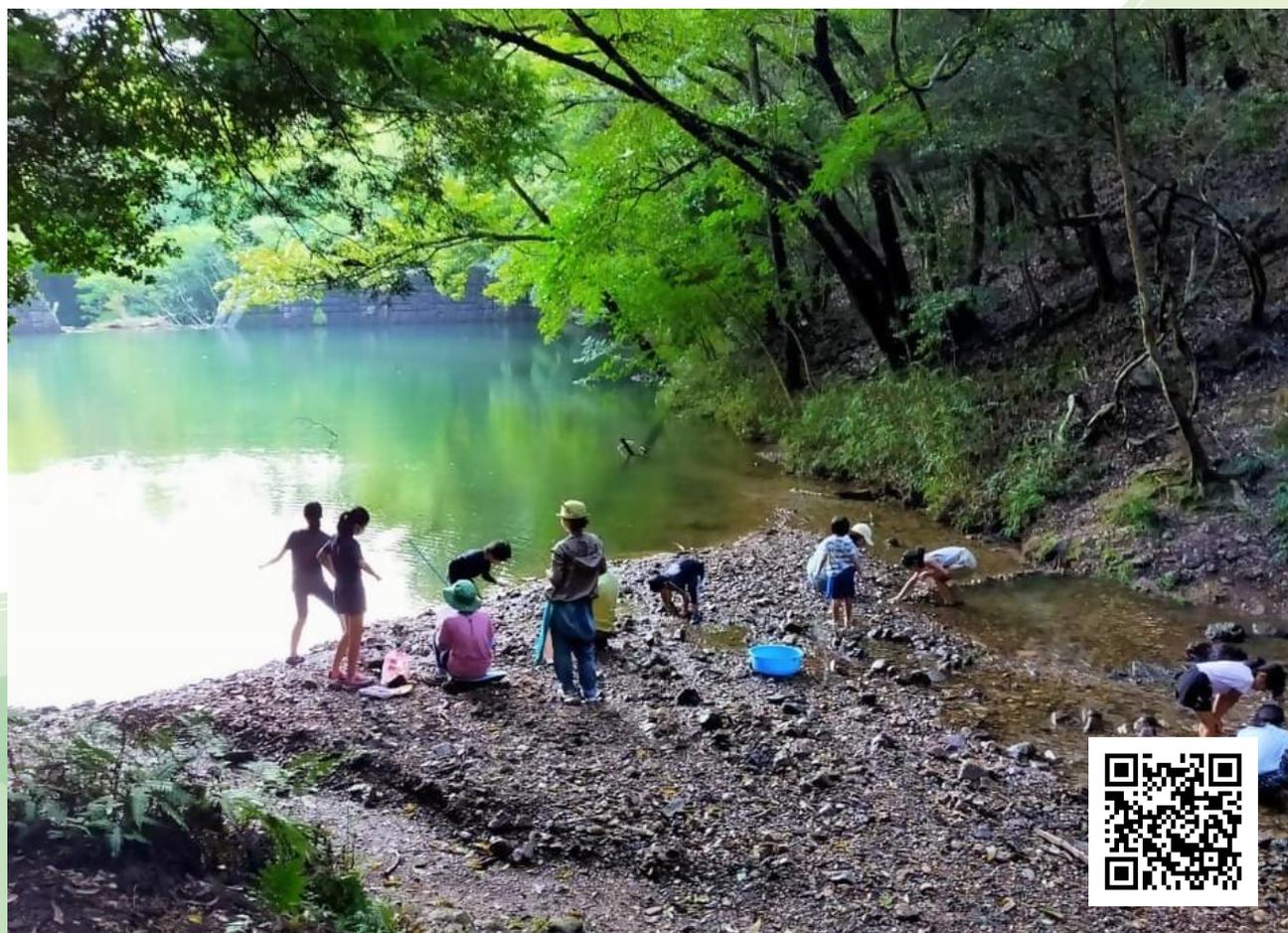
春日井市
市民活動支援センター
(ささえ愛センター)

vol.65

2025.7
年4回発行



市民活動情報サイト



～放課後、公園で遊ぶ様に森で遊ぼう！～

子どもは自然の中で遊ぶことで、発想力や想像力が育ちます。私たちは、週に1日、放課後に森や自然の中で、森の遊び・その他四季の楽しみ方など子どもと一緒に感じ、学んでいます。

学校とは違う自然の中、親も子も心地よい夕方の時間を過ごしてみませんか。

成り立ち

団体の設立は、2018年の夏です。私の子どもが小学校に入り、自然とふれあう機会が減ってしまい、やはり子どもは自然とのかかわりが不可欠だとの思いが強くなり、小学生のために森の学童を作りたいと考えました。学校の授業が終わってからとなると、日没までの少ない活動時間となりますが、それでもかまわないと思い森の学童を始めました。自分も子育てしながらのため、子どもだけを預かることは難しいので、親子等、保護者と過ごす学童とし、主に細野町の周辺で、最初は5組の親子からスタートしました。活動は毎週火曜日16時頃から日没まで行っています。

こんな活動をしています

それぞれの季節ごとに、季節を感じる事ができる活動を行っています。

春 春は、野草摘みや野草料理をします。野草の中にはセリ、ヨモギ、タンポポなど食べられるものがあり、大体はてんぷらにして食べます。子どもたちも野草を食べることにより自然に目がいき、楽しみながら草花の成長や名前を知ることが出来ます。



夏 夏は、池遊びをします。活動場所の近くに結構大きな私有地の池があり、所有者の方の了解を得て水遊びをします。小石で水切りをしたりカニを見つけたり魚釣りなどをします。また、少年自然の家の野外炊事場で、みんなでご飯を作ったり、キャンプのようなこともやっています。

秋 実りの秋の森は山栗、どんぐり、むかご等、食べ物がいっぱいです。どんぐりも食べられる方法があるということは知らない人も多いと思います。また、お借りしている畑では、育てたサツマイモなどを収穫し、みんなで食べます。他にも、草木染のイベントを行うこともあります。森の植物を使って染めるのですが、染め終わるまで何色になるか分からず、何色に染まるかと想像するのは面白いですね。子どもたちもそういった楽しみから、自然に草や木に目を向けるようになります。秋の日は「つるべ落とし」と言いますが、サンセットを見ながら、その言葉の説明などしています。

冬 冬は寒いので主に体を動かす遊びをしています。時には、近所に事前にお知らせして、18時半ぐらいまで焚火をします。親が家に帰っても夜ご飯の支度をするストレスを感じなくてもいいように、畑でご飯を作って食べます。

他にも、季節を問わず、ものづくりやナイフの使い方を教えます。使い方を知らないとかガの危険もあり、正しいナイフの使い方を覚えてほしいからです。ナイフを使って、竹のお箸、ローソクを入れる器、去年は竹のオニヤンマの蚊よけを作りました。

こんな活動もしています

(1)親子性講座

毎年、外部の講師を招き公共の会議室を借りて行っています。去年は20数組50人ぐらいの参加がありました。講師の話によると、性教育は3歳から学んでいくと、子どもが自分の身を自分で守るという意識が出来るということです。性教育に関心が高いお母さんも多く、また、子どもの成長に応じて毎年受けることが大切で、口コミで講座を受けたいというお母さん方が増えています。

(2)救命講習

夏には消防署を訪れ、講義を受けています。何かあった時に、人を呼ぶ他にどういう対処が必要かなどを学びます。何か手助けが出来るかもしれませんし、自然の中で活動しているとヘビや害虫などの、危険に遭遇することもあります。そうした時の正しい対処の仕方などを身に付けたいと思っています。

これからの夢

今は親の私たちが遊びの提案をしているのもっと子どもの人数を増やして、子どもが自分たちで遊びを見つけていけるようにしていきたいです。

また、幼児が参加することもあるので、幼児と遊ぶルールを作って、一緒に楽しく遊べる環境を提供していきたいです。他にも、私が講座で学んだ、ロー

プ遊びを取り入れたいと思っています。ロープはみんなで協力して、いろいろな遊びが出来るので楽しいと思います。また、大学生や高齢者の人達と交流し、いろいろな年齢層の人との関わりから、子どもたちが良い影響を受けることが出来ればと思っています。



会員募集

入会、体験受け付けます。メールに、お名前、ご連絡先、お子様のお名前、学年、体験の場合は体験希望日を明記してください。また、フェイスブックやインスタグラムのメッセージからの問い合わせも可能です。会費は年間2,000円（保険料込み）です。

メール morigakutobiuo@gmail.com



取材を終えて

子どもたちがゲーム機などの室内での遊びが増え、自然の中で遊びを見つけることは難しい世の中になっている。そういう中で、「森の学童 とびうお」の活動は画期的だと思う。それが平日の16時以降の活動だとしても、日没までのこの時間は子どもたちにとって貴重な時間である。活動の時間から地域的には限られると思うが、参加できる地域に住んでいる方は、ぜひ、体験だけでもお勧めしたい。(K・K)

市民活動団体イベントカレンダー (R7.7~9月)



日付・時間	イベント名	場所・定員・料金・その他	実施団体・問い合わせ先
7月5日(土)、12日(土) 8月2日(土)、9日(土) 9月6日(土)、13日(土) 13:00~15:00	かたつむりの里	場 所：高蔵寺ふれあいセンター 参加費：100円	精神保健福祉ボランティアグループ「かたつむり」 担 当：浅井 博子 連絡先：春日井保健所こころの健康推進グループ 0568-31-0750
7月20日(日) 14:00~16:00	語り場		
7月7日(月) ※雨天の場合は翌日 9:00~12:00	高森山公園 除草、ゴミ回収	場 所：高森山公園 ※北口駐車場集合 持ち物：長袖、長ズボン、軍手、スニーカー	
7月12日(土)、8月9日(土)、9月13日(土) 9:00~12:00	高森山整備 (除伐、下草刈り)	場 所：高森山公園 ※北口駐車場集合 対象者：中学生以上 持ち物：長袖、長ズボン、軍手、スニーカー	NPO法人高蔵寺どんぐりs 担 当：堀内 泰 申 込：氏名、年齢(学年)、電話番号を書いてメールで yhoruichi1015@yahoo.co.jp 連絡先：090-1287-1258
8月23日(土) 9:00~12:00	高森山夏の自然観察会	場 所：高森山公園 ※北口駐車場集合 対象者：中学生以上	
9月6日(土) 9:00~12:00	自分だけの万華鏡をつくろう!	場 所：グルッポふじとう 参加費：500円 対象者：小学生(保護者同伴) 定 員：先着20名	
8月2日(土)、3日(日) 10:00~16:00	間伐材利活用クラフト作り	場 所：サンマルシェ南館3階 参加費：100~500円(全て緑の募金)	みどりのまちづくりグループ 担 当：境 幹廣 連絡先：052-362-9897 sakai1950@gmail.com
8月23日(土) 9:15~12:00	53ゼロ活動(2025年度第2回)	場 所：県道53号の植物園以北 ※少年自然の家第3駐車場集合	
8月31日(日) 11:00~11:45 ※10:30開場	35周年記念ファミリーコンサート ~0歳からの本格クラシック~	場 所：文化フォーラム春日井視聴覚ホール 入場料：1家族 500円 ※事前予約が必要です	
8月31日(日) 1部 13:30開演 ※13:00開場 2部 15:30開演 ※15:00開場	35周年記念コンサート ~想いを音楽にのせて~	場 所：春日井市民会館 入場料：前売り券 1部、2部 2,000円 通し券 3,000円 当日券 1部、2部 2,500円 通し券 4,000円 ※全席自由席	「花の詩」 担 当：鈴木たか子 連絡先：090-4199-1725

※記載のイベントは今後中止となる可能性がありますので、参加希望の方は実施団体にお問い合わせください。

発行 ささえ愛センター(春日井市市民活動支援センター)

<https://kasugai.genki365.net/>

場 所：春日井市春見町3番地(春見公園すぐとなり)
開館日時：火曜~日曜 9:00~21:30(月曜、12/29~1/3は休館)
機 能：ボランティア・NPOの相談窓口や関連講座など

sasae-i@city.kasugai.lg.jp
TEL: 0568-56-1943
FAX: 0568-56-4319



春日井市内で活躍している市民活動団体やボランティアに関心のある市民の方々を支援しています。

トップページのバナー広告主募集中! (<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisei/seisaku/koukokujigyou/1006003.html>)